

**The 8th JCA-AACR Special Joint Conference:
The Molecular Renaissance in Colorectal Cancer**

寄付金趣意書

一般社団法人日本癌学会
The 8th JCA-AACR Special Joint Conference 組織委員会

ご挨拶

謹啓 時下、ますますご隆盛のこととお慶び申し上げます。

この度、2024年6月28日(金)より6月30日(日)の3日間、京都東急ホテルとオンラインのハイブリッドにて 8th JCA-AACR Special Joint Conference を開催する運びとなりました。JCA-AACR Special Joint Conference は2007年3月に第1回が開催され、今回は8回目を迎えます。

本国際カンファレンスは、一般社団法人日本癌学会(Japanese Cancer Association: JCA)と米国癌学会(American Association for Cancer Research: AACR)との共同事業として開催しており、毎回1種類の臓器のがんにテーマを絞り、日本、アメリカをはじめとする多くの国から第一線で活躍する若手研究者に参加いただき3日間高レベルな講演、ポスター発表を行っております。第1回は肺がん、第2回は乳がん、第3回は肝臓がん、第4回は胃がん、第5回は血液がん、第6回は肺がん、第7回は膵臓がんをテーマとしてまいりましたが、今回第8回では、治療法の革新が期待されている大腸がんをテーマといたしました。日米合計27名の大腸がん研究の基礎から臨床にいたるまで最前線にいる研究者による口演に加え、国内外から80題程度のポスター発表が行われる予定です。また過去7回のカンファレンスでは、コロナ禍の開催にもかかわらず参加者人数が156名、うち約30名近くが海外からの参加でした。また、本国際カンファレンスを開催することの意義は産業界にとっても極めて大きく、今後の世界の大腸がん医療の発展に大きく寄与する会議になることを確信しております。

関係諸賢におかれましては、この国際カンファレンスの重要性をご理解いただき、是非とも The 8th JCA-AACR Special Joint Conference 成功のため、ご支援・ご協力賜りますようお願いを申し上げます。

謹白

2023年12月吉日

The 8th JCA-AACR Special Joint Conference 日本側世話人

三森 功士 (九州大学病院別府病院外科)

柴田 龍弘 (東京大学医科学研究所 ゲノム医科学分野)

大島 正伸 (金沢大学がん進展制御研究所)



謹白

開催概要

1. 会議名称: The 8th JCA-AACR Special Joint Conference
2. 主催機関および責任者名:
 - (1) 主催: 一般社団法人日本癌学会(JCA)、米国癌学会(AACR)
 - (2) 組織委員:

日本側世話人) 三森 功士	(九州大学病院別府病院外科)
柴田 龍弘	(東京大学医科学研究所 ゲノム医科学分野)
大島正伸	(金沢大学がん進展制御研究所)
アメリカ側世話人) Luis Diaz	(Memorial Sloan Kettering Cancer Center)
Cynthia Sears	(John Hopkins)
Ryan Corcoran	(Massachusetts General Hospital)
3. 会期: 2024年6月28日(金)～6月30日(日)
京都東急ホテル(オンサイト会場)
4. 開催方式: ハイブリッド開催(京都東急ホテル + オンラインライブ配信)
会期終了後、オンデマンド配信/3か月程度
5. 構成: **Keynote**(日米代表)、指定講演(日米招聘者)、ポスター発表
ランチョンセミナー、イブニングセミナー、懇親会
6. 会議の目的と開催意義:
日米を中心として国内外の大腸がん研究者が参加し、最前線の大腸がん研究・大腸がん医療について討議するとともに、世界における最新研究発表を通し大腸がんの新規治療法開発及び産学連携を図る。
7. 開催計画概要:
 - (1) 予定講演数(会期3日間):

・ Keynote	2 講演 三森功士、Luis Diaz
・ 指定講演(計8セッション)	24 講演(日米招聘者による会場講演)
・ ランチョンセミナー	4 講演
・ イブニングセミナー	2 講演
・ ポスター発表	100 演題(発表者地域指定なし)
 - (2) 参加予定数
・約160名(国内100、海外60)
8. 収支予算書と寄附を必要とする理由

【収入】	金額(円)
一般社団法人日本癌学会補助金	2,000,000
参加費(宿泊費含、160名予定)	8,800,000
協賛セミナー料金	12,000,000

広告料金(プログラム掲載)	2,000,000
広告料金(HP、視聴ポータルサイト)	2,500,000
展示料金	2,000,000
寄附金・助成金	4,000,000
<hr/>	
小計	33,300,000

【支出】	金額(円)
会場費、機材・備品費(飲食含む)	7,500,000
ライブ配信費	3,000,000
宿泊費(招待者分含む)	5,400,000
外国人招聘費(14名)	8,600,000
印刷費(抄録250部)	2,000,000
演題登録システム・ホームページ関係費	2,500,000
事務局業務委託費	3,000,000
トラベルgrant他予備費	1,300,000
<hr/>	
小計	33,300,000

国際カンファレンスであり、米国癌学会からは大腸がん研究の最先端にいる9名の研究者を招待しておりますが、アメリカ東海岸からの招聘が半数以上であり、また航空券が高騰している現状に鑑み、海外研究者旅費として860万円程度の経費を想定しております。加えて、来日・来場の難しい国内外の研究者に向けて広く発信してまいるためにオンライン開催(オンデマンド配信含む)も併用する予定であり、加えて、カンファレンス事務局業務委託費、印刷費等も含めると、総費用は3,300万円程度と見込まれます。本来は、この経費すべてを参加費でまかなうべきではございますが、参加費はこれまでの慣例もあり、上限が厳しく設定されるため、一般社団法人日本癌学会からの補助金、参加費、抄録掲載広告収入など収入の総計は2,900万円程度と見込まれます。そこで、上記との差額は各界からのご寄附によって充当するより他なく、募金のお願いをいたすことになった次第でございます。

誠に恐縮に存じますが、上記事情をご賢察の上、大腸がん研究の発展向上のため、格別のご支援を賜りたくお願い申し上げます。

寄 附 金 要 項

1. 募金の名称 : 一般社団法人日本癌学会
2. 募金目標額 : 4,000,000 円(総経費 33,300,000 円)
3. 募金の対象先: 医薬品業界、医療機器業界
4. 募金の期間 : 2023 年 12 月 20 日から 2024 年 6 月 20 日まで
5. 寄附金の使途: The 8th JCA-AACR Special Joint Conference の
事前準備、開催運営費に充当いたします。
6. 寄附金募集責任者: 三森 功士(九州大学病院別府病院外科学)
7. 寄附申込方法: 下記申込 URL にご入力いただきますようお願い申し上げます。
<https://vb.wufoo.com/forms/z66gwx90lijsg3/>
領収書が必要な方は上記 URL 内に項目がありますのでご入力ください。
8. 寄附金振込先: みついすみとも いけぶくろひがしぐち
三井住友銀行 池袋東口支店
いっぽんしゃだんほうじん にほんがんがっかい
普通預金 9073145 一般社団法人 日本癌学会

9. 貴社ウェブサイトでの寄付金等の公開に関して:

製薬企業ならびに日本医療機器産業連合会の活動における医療機関等との関係の透明性・信頼性向上のため、医療機関および医療関係者等に対する研究費、寄附、交流等の支出に 関係する情報を、医療医薬品業・医療機器業が自社のウェブサイトで公開することに伴い、貴社が当学会に対して行う寄付金等の支払いに関し、貴社ウェブサイトで公開されること(開示形式例:第〇回〇〇学会〇〇セミナー:〇〇円)に同意します

10. 寄付への特典対応として:

ご寄付をいただきますと、当会ならびに本カンファレンスホームページ、そして抄録集へ、名称と貴社ロゴを掲示させていただきます。下記へアップロードをお願いいたします。

<https://www.dropbox.com/request/6sEIVMzsZiuuoOcVEoeF>

11. 寄附、また本会議に関するお問い合わせ先:

The 8th JCA-AACR Special Joint Conference 運営事務局_協賛企業担当
有限会社ビジョンブリッジ内 (担当:高橋(綾)・前田)

〒162-0833 東京都新宿区筆筥町43 新神楽坂ビル 2 階

TEL: 050-5784-2912 E-mail: kyousan_jca-aacr2024@visionbridge.jp

受付時間 10:00 ~ 17:00 (土・日・祝除く)